

たんさく
77年前戦争はすぐそばにあった！④

大畑八幡宮敷地内の

“奉安殿”

大畑八幡宮

大畑八幡宮は、元々は山奥にありましたが、慶安元年（1648年）に現在の場所に移ってきました。社内の御本殿は安永五年（1776年）に伊藤久右衛門より寄進されました。「あわび貝」を社宝として祀っており、社宝となるエピソードが興味深いです。

江戸時代、大畑出身の長川仲右衛門が幕府の御用船「政徳丸」に船頭として乗っていた時、房洲沖（千葉県）で嵐にあい沈没しそうになりました。そのとき、一枚のあわび貝が船底の穴をふさいだため助かりました。長川がその貝を持って帰ったところ、貝の中に「大神宮」という文字が浮き出ていたそうです。そのアワビ貝が、現在も海上安全の守護神として信仰されています。

奉安殿

奉安殿とは、明治時代以降、学校に設置された天皇・皇后の御真影（写真）や教育勅語謄本（きょういくちよくご）とうほん・戦前の道徳および教育の基本を示した文書のうつし）を納めていた建物です。前を通る時は最敬礼しなければなりません。

戦後、そのほとんどが取り壊されましたが、現存しているものがあります。大畑八幡宮の「奉安殿」もその一つで、戦後に小学校にあったものを移してきたものです。奉安殿の中には、現在御真影ではなく、大畑町の戦没者名簿が納められています。また、横には、戦没者を弔う碑も建立しています。



奉安殿と、その説明をする佐藤みどりさん。



講師を務めていただいた佐藤みどりさん

全5回という長期連載になりました「77年前戦争はすぐそばにあった！」ですが、今回で、佐藤みどりさんにご案内していただいた戦跡を全て紹介いたしましたので、シリーズ完結となります。講師として戦跡をご案内していただいた佐藤みどりさんには改めて感謝申し上げます。

2022年は、ロシアがウクライナに侵攻し、世界的に平和が脅かされた年でした。日本で戦争を経験された方も、もう77年前の出来事なので、少なくなっています。そのため、多くの戦跡は知っている人から、それが何かならないと気づかないと思います。しかし、その時あったことを存在で証明してくれそうです。是非、機会があれば、身近にある戦跡を探してみ、そこであったことについて、調べてみてください。「77年前戦争はすぐそばにあった」はです。

広報担当

知っていますか？

東北ろうきん

コープローン

生協組合員のための専用ローンです

リフォーム

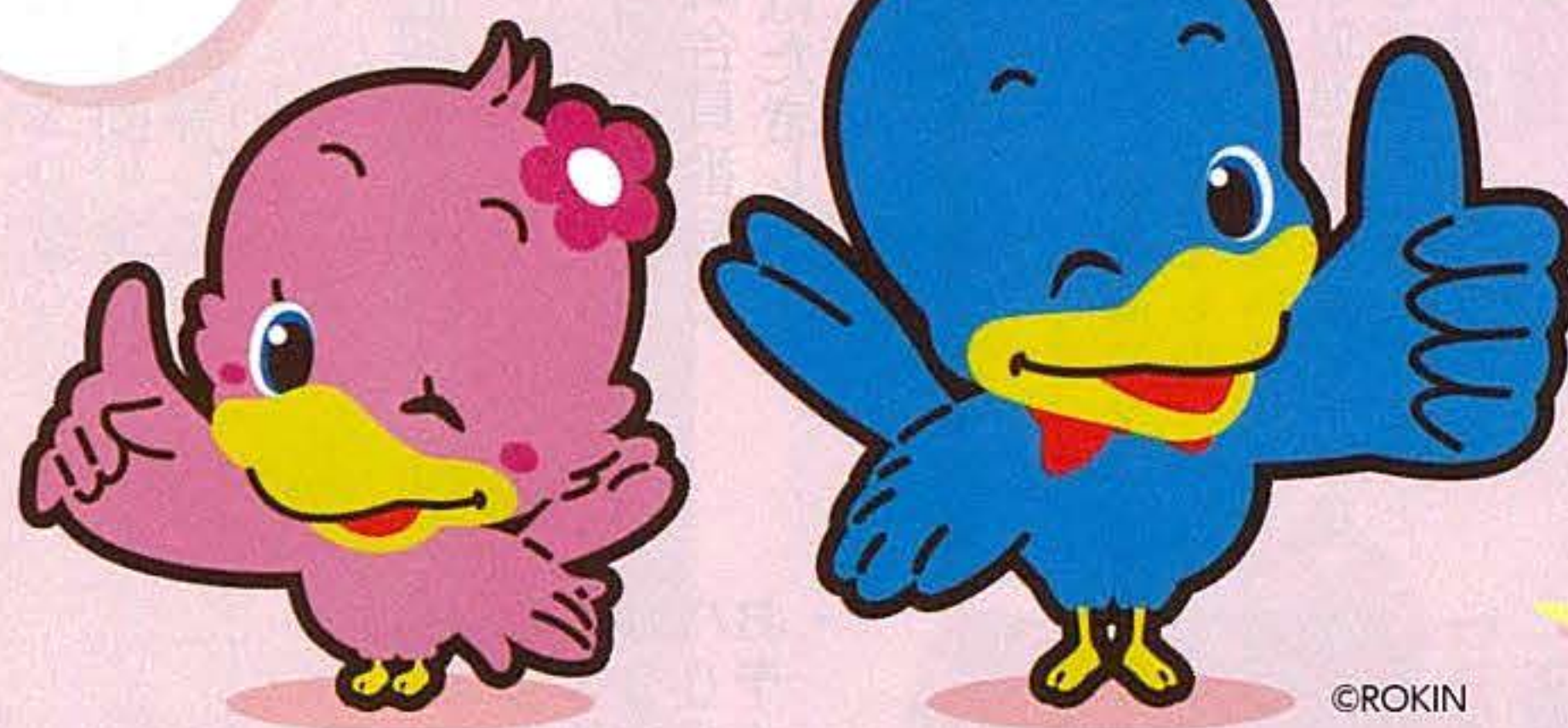
車

結婚

教育

マイホーム

旅行



©ROKIN

東北ろうきん生活応援運動

「家計収支改善」

QUOカード 500円分 プレゼント!

※写真はイメージです。

実施期間

2022年4月1日～2023年3月31日

対象取引

他金融機関でご利用中のローンをお借換えされた方

※他金融機関からのお借換えのお客さまが対象となります。東北ろうきんでお借入れいただいているローンのお借換えは対象となりません。

※「東北ろうきん生活応援運動「家計収支改善」」は期間を延長する場合があります。

詳しくはこちら



※COOP・生協での受付は行っておりません。

ろうきんは営利を目的としない金融機関

公平・民主的に運営されており、全国で1000万人以上のメンバーがいます。生活協同組合や、労働組合などのほか幅広く利用されています。

生活応援バンク
東北ろうきん

詳しくはお近くの東北ろうきん窓口、または下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

東北労働金庫

0120-1919-62

(受付時間 平日 9:00～17:00)

東北ろうきん

検索

<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

東北ろうきん公式SNS



友だち追加
フォローを
お願いします!



2022年4月1日現在